

第16回 神杉大田植実行委員会始動



神杉大田植だより

神杉地区
自治会連合会
TEL 66-1323
2021/3/10 発行
2月末(前月比)
人口 1,531(▽1)
世帯 607(▽1)
ホームページ
kamisugi@m-city.jp



祝 卒業



十、行事の内容

(一) 田植行事

① 大田植

サゲ衆 十名

早乙女 三十名(十名減)

小学校 五年生

六年生(昨年中止のため)

(二) 関連行事 もち米予約受付

十一、新型コロナウイルス感染における開催判断について

おおよそ開催予定1カ月前を目途に、感染者の発生动態に基づき、指導機関の意見、近隣地域の活動対応状況を勘案して決定する。

第一六回神杉大田植開催要項

一、方針

新型コロナウイルス感染拡大対策を取りながら、規模を縮小し、伝統行事の維持承継を行う。

二、目的

神杉三大行事のひとつ「神杉大田植」を行うことで、神杉地区における稲作文化の伝統を、子どもから大人まで追体験を行い先人の知恵と苦勞を認識

(1) 写真コンテストは行わない

(2) 体育館での代みて行事は行わない

(3) 交流田植えは行わない

(4) 手植え面積の縮小

(5) 販売・子どもコーナーは設けない

(6) 販売・子どもコーナーは設けない

四、主催 神杉地区自治会連合会

五、主管 第一六回神杉大田植実行委員会

六、後援 三次市

七、期日 令和三年六月十三日 (日)

八、場所 三次市高杉町 二七七八

九、植付品種 もち米(滋賀羽二重)



第16回神杉大田植実行委員会

令和3年度

実行委員長	林 俊 之	会 長	有 田 雅 俊
副実行委員長	山 崎 良 太	事 務 局	有 田 新 治
事務局長	内 藤 隆 弘		河 野 誠一郎
事務局次長	新 祖 光 敏	庶 務	梶 田 智恵美

専門部会	部 長	副 部 長
総務	黒 瀬 洋	山 崎 大 輔
イベント	新 田 衆 治	寺 岡 勝 之
圃場	松 田 敏 昭	福 田 憲 二
サゲ	中 藤 博 文	福 谷 博
広報	山 森 龍 成	井 上 寿 美
アトラクション	森 藤 孝 雄	

所 属	氏 名	所属部会	所 属	氏 名	所属部会
1区	新 田 衆 治	イベント	地区社協	松 田 敏 昭	圃場
2区	大 高 大次郎	総務	女 性 部	久 藤 ともえ	イベント
3区	森 藤 孝 雄	アトラクション	老人クラブ連	東 場 秋 穂	兼
4区	小 田 義 則	圃場	小 学 校	深 田 真規子	総務
5区	井 上 寿 美	広報	JA東部支店	千 崎 由 博	総務
6区上	鈴 木 利 行	イベント	公 衛 協	平 岡 末 夫	総務
6区下	寺 岡 勝 之	イベント	交通安全協会	倉 沢 亮 徳	圃場
7区	山 崎 大 輔	総務	ボランティア	黒 瀬 洋	総務
8区1	前 原 時 男	広報	よいとこ振興 保存会	加 藤 伸 樹	アトラクション
8区2	茅 野 美 穂	総務			
9区	寺 本 稔	サゲ	農 産 組 合	戸 田 博 敬	圃場
10区	東 場 秋 穂	広報	圃 場 権 者	松 田 敏 昭	兼
11区	横 永 利 明	イベント	振興青年部	山 崎 良 太	イベント
12区	山 森 龍 成	広報	技能保持者	林 俊 之	サゲ
13区	丸 岡 恒 晴	イベント		前 原 豊	アトラクション
14区上	児 玉 祭 典	広報		寺 本 稔	兼
14区下	中 村 健 太	イベント		向 井 一 彦	サゲ
15区	広 信 真 二	広報		林 哲 則	サゲ
16区	竹 廣 敏 秀	広報		中 藤 博 文	兼
17区	福 谷 博	サゲ		中 山 正 道	サゲ
18区	中 庸 二	イベント		中 山 百 輔	サゲ
19区上	中 藤 博 文	サゲ		戸 田 博 敬	兼
19区下	小 玉 重 好	圃場		草 川 千市郎	サゲ
20区	徳 政 剛	圃場		福 田 憲 二	圃場
21区	肥 田 ゆかり	総務		広 信 勝 則	圃場
22区	黒 郷 純 次	イベント		前 田 福 秀	サゲ
23区	角 矢 活 人	圃場		内 藤 隆 弘	事務
24区	佐 藤 祐 子	イベント		福 田 博 明	総務
自治会連合会	有 田 雅 俊		有志協力隊	福 島 義 彦	アトラクション
	新 祖 光 敏			山 根 雅 晴	圃場
	山 口 淨			三 原 和 美	広報
	有 田 新 治			久 保 誠	圃場
	河 野 誠一郎			竹 口 実 男	広報
	梶 田 智恵美			日 高 康 雄	総務
				山 下 千 帆	アトラクション

慰霊碑移設現状報告

先月掲載した一向に進まない神杉コミュニティセンター改築問題を、3月1日(月)神杉地区遺族会(会長 小田義則)に対し現在の建替えの現状報告を行った。遺族会では仮設状態の地から当初希望の地へと方針をかわし、早期に跡地近くに移設する様コミュニティセンター改築運動にもご協力すると同意をいただいた。



卒業まで待っててね

尾首山憩いの森づくり実行委員会は2月15日(月)小学校3年生17名を迎えてシイタケ植菌作業を行った。事前に約90cm余りに切断したほだ木に電動ドリルで穴あけ・菌駒の打ちこみ作業、そして、集積場への搬送と2時間余り小学校校舎を背景に頑張りました。植菌されたほだ木は二冬越した春に「シイタケ」が姿を現すそうです。また、今年の卒業生が3年生の時同じ作業で植菌した「ほだ木」を卒業記念として2本ずつお渡しします。大事に育ててください。



JA 三次共済友の会より寄贈

この共済友の会は長年に亘り、神杉大田植に対して毎年応援成いただいております。今年度をもって解散されるにあたり、自治会連合会に対して左記の携帯用拡声器を2台寄贈していただきました。屋外での行事等に使用したいと思います。ありがとうございました。



愛の灯



神杉地区社会福祉協議会へ令和三年二月一日から同月末日までに、次の方からご寄付が寄せられました。

《一般寄付》

匿名様

紙面をおかりしまして衷心より厚くお礼申し上げます。

「お待たせしました
お弁当をお持ちしました」



2月27日(土) 減少傾向のコロナ禍において、今年度初めての給食サービスを行った。対象者は地区内75歳以上の高齢者世帯等95名の方々です。久々の給食サービスを皆さん喜んでくださいました。

3月・4月の行事予定

3月

- 10日(水) 広報紙配布 ・公衆衛生生活安全部会
- 11日(木) 神老連体力測定 ・大正琴講座
大田植正副部長会議
- 12日(金) 社会福祉部会
- 14日(日) 一斉清掃
- 15日(月) 社交ダンス
- 16日(火) 三味線講座 ・スポーツ振興部会
大田植総務部会
- 17日(水) 書道講座
- 18日(木) パソコン講座 ・俳句講座
民児協神杉班会議
- 19日(金) ネットワーク会議・パッチワーク講座
- 21日(日) グラウンドゴルフ月例会
- 22日(月) 文化生涯学習部会
- 23日(火) 舞踊 三味線
- 25日(木) 大正琴 絵手紙講座
大田植実行委員会
- 26日(金) 生花講座
- 29日(月) 社交ダンス
- 30日(火) 三味線 ・よいとこ理事会

4月

- 1日(木) パソコン講座
- 2日(金) パッチワーク講座
- 5日(月) 社交ダンス
- 6日(火) 三味線講座
- 7日(水) 会計監査 ・書道講座
- 8日(木) よいとこ総会

山脈俳句会《二月》

初孫のすこやか祈り年迎う

加藤 茂夫

ろう梅を一枝包み母訪ね

田原 洋子

冬枯れの竹林ばかり賑わいて

中藤 博文

手づくりの豆ぶっつけて鬼は外

広川 テル子

編集後記

幸いにもこの春、後輩が入社してくれました。ふりかえれば、集落支援員、事務局員と5年間にわたり務めました。特に、自治連ではこの「たより」作成に携わり、不得意な「文」に随分迷惑をおかけし、仲間のおかげで、地区住民の一人として参画させていただけることができました。後輩の活躍を祈ります。

(康活)

